

⑩ Int. Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和60年(1985)8月13日

A 23 L 1/42

8412-4B

A 61 K 9/48

6742-4C

31/355

ADL

7330-4C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全2頁)

⑭ 発明の名称 栄養補助食品

⑯ 特 願 昭59-10625

⑰ 出 願 昭59(1984)1月24日

⑱ 発 明 者 望 月 俊 治 東京都中野区上鷺宮4丁目9番6号

⑲ 発 明 者 福 岡 脩 多摩市永山4の4の21の304

⑳ 出 願 人 豊年製油株式会社 東京都千代田区大手町1丁目2番3号

明 細 書

1. 発明の名称

栄養補助食品

2. 特許請求の範囲

- (1) ビタミンEおよび大豆レシチンをエイコサペンタエン酸含量の高い油に溶解してなる混合液状物をゼラチンのカプセル内に封入した栄養補助食品。
- (2) エイコサペンタエン酸含量の高い油が、イワシ油、サバ油、イカ油、オキアミ油、ミンク鯨油等のとき水産動物油である特許請求の範囲第(1)項記載の栄養補助食品。

3. 発明の詳細な説明

本発明はビタミンE、大豆レシチンおよびエイコサペンタエン酸含量の高い油を主成分とする新規な栄養補助食品に関するものである。

近年、①豊かな食生活をもたらす栄養バランスの偏り、②嗜好優先の食生活をもたらす偏食、過剰摂取、③運動、休息、栄養の健康保持バランスのくずれによる栄養損失、④高齢化社会に対応し得る補助栄養の必然性、等の要素を背景として栄養補助食品の需要が急激に増加しており、特に成人病は食生活の改善によって予防せんとする思想が強いため栄養補助食品が好まれて食されている。

本発明はこのような食生活上のニーズから導かれたものであり、①細胞の老化を防ぐ、②コレステロール値を下げて動脈硬化を防止する、③過酸化脂質の発生をおさえて細胞の活性化を促す、④血管を浄化して脳卒中や心筋梗塞を防止する等の機能を有するビタミンEと、①ビタミンEならびにエイコサペンタエン酸の吸収を促進する、②コレステロールを低下させて動脈硬化を防止する等の機能を有する大豆レシチンと、抗血小板凝集作用に基づく抗血栓、抗動脈硬化等の機能を有するエイコサペンタエン酸含量の高い油を組合せた新規な栄養補助食品を提供せんとするものである。

すなわち、本発明は、ビタミンEおよび大豆レシチンをエイコサペンタエン酸含量の高い油に溶解してなる混合液状物をゼラチンのカプセル内に封入した栄養補助食品である。

本発明において使用するビタミンEは、公知の製造法、例えば、植物油の不ケン化物を分子蒸留あるいはクロマトグラフィー等によって濃縮する方法で得られたものが適当であるが、その製造法は限定されるものではなく、また、その起源も限定されない。

小麦胚芽油、サフラワー油、米油、コーン油等の液状植物油中にはビタミンEが多く含まれているが、この含有量はせいぜい0.3%以下であるためこれをそのまま使用することは好ましくない。

本発明におけるビタミンEの配合量は、カプセル内に封

